

様式第11号（第10条関係）

松本市地域づくり推進交付金事業報告書

申請者（団体）名 梓川地区まちづくり協議会

1 事業名： 梓川PR（観光）パンフレット作製	
実施主体	梓川地区まちづくり協議会
実施日（期間）	平成28年4月～平成29年1月
実施場所	梓川地区内、外
事業概要	以前作った原版を基に、風景、活動の写真をリニューアルしてパンフレットを作製し、松本市地区内外に配布する。掲載内容は1. 古代文化の栄えた梓川（遺跡、文化財等） 2. 美しい自然環境 3. 美味しい梓川地区産物 4. 梓川の産業などで、「梓川の良さ・元気」をアピールする。主要な配布先は松本市の観光センター、公共施設などである。もって梓川地区の活性化につなげる。
地域づくりの成果・効果	平成29年1月28日に市民芸術館で開催された、「全国公民館研究集会」でも配布するなどして梓川の良さ・元気をアピールできた。
課題	1. 福岡空港、千歳空港にまだ配布されていない。 2. 梓川地区の活性化は梓水苑、梓川地場産センターなどの来客数、売上増は地域活性化の指標となる。 3. 市内に宿泊して梓川地区の訪問者増も同様である。
事業決算額	323,352円（うち交付金 323,352円）

2 事業名： 漢方薬の原料産地化のための講演会	
実施主体	梓川地区まちづくり協議会
実施日（期間）	平成28年12月10日（土）
実施場所	梓川公民館
事業概要	天然素材である芍薬を栽培し漢方薬の原材料とし、かつ観光資源としても活用する。その可能性をさぐるため専門家である富山県薬事研究所長高津聖志氏を招き勉強会を実施する。 また梓川の特産物であるリンゴ・発芽玄米を「健康」をキーワードに売り込み、消費拡大を図る。
地域づくりの成果・効果	当日は62名の参加者があり、質問も多く勉強会として成功であった。高津先生によれば長野県のような冷涼な地区の方が同一の薬草であっても、薬事効果が高い材料ができるとのことであった。

	席上栽培希望者も数名名乗り出た。現在梓川地区では中山間部の畑地を中心に耕作放棄地が農地の1%強あり、そんな場所も有効活用が可能である。
課 題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 例えば芍薬は漢方薬の材料として使用できるまで、4年間の時間がかかるが、3年目は花としての収入も可能だ。今後栽培方法も勉強しなくてはならない。平成29年5月23日に富山県の現地を訪問し、実地指導を受ける。</li> <li>2. 芍薬は株分けで栽培、優良親株が必要である。10月に富山県同センターより購入し株分けを実施する。</li> <li>3. 原材料の販売先を確保する必要がある。</li> <li>4. 当地のエアウォーター社は漢方薬に目をつけ、朝鮮ニンジンの栽培に着手している。共同して進めたい。</li> <li>5. 日本において漢方薬の原材料の90%は中国産に頼っている、最近では中国の売り惜しみもあり、有望市場との事である。</li> <li>6. 梓川のリンゴ・発芽玄米などと一緒に「健康」をキーワードにヘルスバレー構想に参画できないか。</li> </ol>
事業決算額	114,908円(うち交付金 114,908円)

3 事業名：サロン結成支援活動	
実施主体	梓川地区まちづくり協議会、梓川地区町内公民館
実施日(期間)	通年
実施場所	梓川地区
事業概要	<p>地区内の高齢者や子育て中の親に対して身近な交流の場(サロン)づくりで身近な仲間づくりを支援する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. お茶飲みサロン開催への支援</li> <li>2. 子育てサロン開催への支援</li> </ol> <p>サロン結成を支援し承認した団体に対して3千円を支給する。また地区単位で健康講座等の終了後、履修者がサロンを結成し活動を継続するものも対象とする。</p>
地域づくりの成果・効果	一人暮らしの高齢者のひきこもりを少なくし、生き活きとした生活環境を助成し、また子育て時期の疎外感・孤独感の解消につなげることができる。
課 題	梓川地区は相変わらず65歳以上の男性が家に引きこもる割合が高い。本年は2件の申請、改善されていない。気楽に集まれるサロンが健康寿命延伸のため重要なのだが。この対策は引き続き必要だが、町会単位での対策、運動習慣をつけるために運動のリーダーづくりなどと並行して実施する必要がある。

事業決算額	6,108円(うち交付金 6,108円)
-------	----------------------

4 事業名：梓川地区まちづくりカレンダー制作	
実施主体	梓川地区まちづくり協議会
実施日(期間)	平成29年1月10日～平成29年3月31日
実施場所	梓川地区
事業概要	<p>平成29年度の梓川地区カレンダーを制作し、梓川地区町会加入世帯及び公共機関などに配布する。</p> <p>1 掲載内容</p> <p>(1) 松本市・行事</p> <p>(2) ゴミ収集日</p> <p>(3) 税金・社会保険料納期限</p> <p>(4) 社協・保育園・小中学校・アカデミア館行事イベント予定</p> <p>(5) 公民館・まちづくり協議会行事・イベント予定</p> <p>(6) 地区の伝統行事予定</p> <p>(7) 地区の文化・運動・サークル活動紹介</p> <p>(8) 窓口案内</p> <p>(9) 公共施設の案内他</p> <p>2 まちづくりカレンダーの制作</p> <p>(1) 関係機関への掲載記事の依頼、とりまとめ</p> <p>(2) 印刷業者へカレンダー制作を発注、校正</p> <p>(3) 関係者へ配布</p>
地域づくりの成果・効果	<p>1 住民は計画的な生活を送れる。</p> <p>2 地域の一体感が高まり、地域活動の充実強化が図れる。</p>
課題	カレンダーは住民に待ち望まれていて、目標通りの成果、効果がみられる。
事業決算額	1,045,120円(うち交付金 255,632円)

※ 事業実施が確認できる資料(チラシ・パンフレット、写真、新聞記事等)を添付してください。